

全国数学教育学会 第60回研究発表会 プログラム 於:奈良教育大学 日時:令和6年6月22日(土)・23日(日)

<第1日> 6月22日(土)

9:30~11:30 若手研究支援委員会企画:308講義室
若手による談話会

12:00~13:00 受付

※1件の研究発表の時間は25分(発表15分・質疑応答10分)です。

①数学教育学論 ②認知・理解・思考 ③カリキュラム ④表現,説明と証明,コミュニケーション ⑤内容論・教材論(数領域)
⑥内容論・教材論(図形領域) ⑦学習指導方法論(テクノロジー等の活用含む) ⑧教師教育 ⑨その他

	(座長)	A会場(101講義室)	B会場(105講義室)	C会場(201講義室)	D会場(206講義室)	E会場(306講義室)
		上ヶ谷友佐	岩崎浩	山田篤史	和田信哉	影山和也
1	13:00	A-1 ⑦ 松原和樹(埼玉大学)・服部裕一郎(岡山大学)・井上優輝(広島大学附属中・高等学校)・津島久美(岡山県総合教育センター) 離散数学を題材とした探究型学習支援システムの構築に関する実証的研究:「鳩の巣原理」を用いた試行的授業実践と今後の方向性	B-1 ④ 渡邊慶子(滋賀大学)・小山正孝(広島大学大学院人間社会科学研究科) 証明を伴う数学的な相互作用の特徴	C-1 ② 河村真由美(大分大学教育学部) 数学に対するアイデンティティの違いによる数学科授業での振る舞いに関する調査	D-1 ⑤ 宮内香織(長崎大学) ドイツの初等数学の教科書『数の本』の分析の基礎的研究:Fünferlに見る「5の力」	E-1 ⑦ 川嶋大貴(埼玉県秩父市立吉田中学校) 問いを見出し主体的に学ぶ生徒の育成:条件を変えることで新たな問いを見出す数学的活動について
	13:25					
2	13:35	A-2 ⑤ 井上優輝(広島大学附属中・高等学校) 授業を通じた生徒の中心極限定理周辺の認識の変化について	B-2 ④ 宮武昌杜(埼玉大学大学院教育学研究科) 学びを「演出」するキャラクター学習	C-2 ② 辰崎圭(広島大学附属三原小学校) 統計的問題解決力を育成する算数科授業の開発:第5学年における実践を通して	D-2 ⑤ 生駒高輝(奈良教育大学教職大学院) 本質的学習場の設定による生徒の考えの広がり の可能性:アリスモゴンをもとにした「〇□鎖」の授業実践	E-2 ⑦ 藤井天(所沢市立所沢中学校) 生徒の身の回りの事象から問いを見出す数学的活動に関する研究:「S=at」を一般化する授業を通して
	14:00					
3	14:10	A-3 ⑨ 齋藤雄(埼玉県立所沢北高等学校・早稲田大学大学院教育学研究科院生)・宮川健(早稲田大学) 数学的探究における学習者と問いの関係:教授人間学理論(ATD)の視座から	B-3 ④ 檜皮賢治(兵庫教育大学大学院)・濱中裕明(兵庫教育大学) 証明の説明的な理解を促す授業実践についての一考察:三角関数の合成における授業実践の反省から	C-3 ② 佐藤剛(埼玉大学教育学研究科) 数学教育における生徒の非認知能力に関する研究	D-3 ④ 酒井道太(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科院生)・岡崎正和(岡山大学学術研究院教育学域) 小学2年児童の算数における他者意識が記述に与える影響:「なんばんめ」の問題についての児童の説明の特徴	E-3 ⑨ 西宗一郎(広島大学附属三原中学校) 数学の小集団活動に見られるケアに関する研究
	14:35					
	14:35	休憩(10分)				
	14:45					

	(座長)		小山正孝	松浦武人	濱中裕明	石井洋
4	14:45	共同研究 (14:45-16:20) 数学教育研究におけるエージェンシャル・リアリズムの展開 ○和田信哉(鹿児島大学)・ 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・ 影山和也(広島大学大学院人間社会科学研究科)・ 中川裕之(東京理科大学)	B-4 ⑤ 猪本修(九州産業大学) 自然現象を題材とした関数と微分方程式の教材検討	C-4 ④ 黒木啓史(広島大学大学院人間社会科学研究科)・真野祐輔(広島大学大学院人間社会科学研究科) 算数科授業における発見活動に関するコモグニション分析:探究ルーティンに焦点をあてて	D-4 ⑥ 原嶋悠嗣(群馬県立桐生高等学校) 高等学校数学科における折り紙を用いた数学的活動とSTEAM教育の結びつきに関する研究	E-4 ⑦ 伏木智彬(埼玉大学大学院教育学研究科) ICTの活用を前提とした数学の授業に関する研究:ロイロノートに注目して
5	15:20		B-5 ⑤ 荻原文弘(茨城大学)・両角達男(横浜国立大学) 2の累乗根に関する概念の素地形成を促す数学的活動:操作の対象化に着目して	C-5 ④ 見浦佳葉(広島大学大学院人間社会科学研究科院生) 小学生による言明の真偽判断とその説明に関する研究	D-5 ⑥ 杉田有生人(早稲田大学大学院)・宮川健(早稲田大学) 結び目理論を題材とした数学的探究の可能性	E-5 ⑦ 秋田美代(鳴門教育大学) 数学に対する自律的学習能力育成に関する研究:数学における知識活用のための認識論
6	15:55		B-6 ⑤ 両角達男(横浜国立大学教育学部)・荻原文弘(茨城大学教育学部) 2つの数学的活動を関連づけて解釈する学習とその様相:斜錐体の体積と $y=x^2$ のグラフで囲まれた領域の面積に着目して	C-6 ④ 長沢圭祐(新潟市立早通南小学校) Argumentationを視点とした算数教育における練り上げの議論構造に関する研究:小学校第1学年「順序数の計算」を事例として	D-6 ⑥ 青木孝子(東海大学) 正多面体を切る:立方体を中心として	E-6 ⑦ 山川春路(香川大学大学院院生) 多様性を活かした指導による主体的学習の実現:教授学的状況論の視座から
	16:20 16:30	休憩(10分)				
	16:30 18:00	開会行事・総会(16:30~18:00):大講義室				

<第2日> 6月23日(日) 午前

	(座長)	A会場(101講義室) 岡崎正和	B会場(105講義室) 早田透	C会場(201講義室) 二宮裕之	D会場(206講義室) 清水紀宏	E会場(306講義室) 宮川健
7	9:00	A-7 ⑦ 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・石橋一昂(岡山大学)・服部裕一郎(岡山大学) 批判的デザイン・リサーチの方法論の提案:A proposal for critical design research methodology	B-7 ⑦ 渡辺信(生涯学習数学研究所) 数学の生涯学習研究の普及を目指して:数学の楽しさを追い求めて	C-7 ⑦ 松島充(香川大学教育学部)・鶴川護(香川大学教育学部附属高松小学校) 算数学習における子どもの価値観形成の過程:小学校3年のある学級への1年間の関与観察を通して	D-7 ⑦ 佐々木淳(下関市立大学) 「データの分析」の問題に対する誤答の分析及びその考察	E-7 ⑦ 中島康希(横浜国立大学教職大学院)・播磨朔良(広島大学大学院)・中和渚(関東学院大学) 中学校数学科の関数領域における日本と国際バカロレア・ミドル・イヤーズ・プログラム(IBMYP)の教科書分析:教科書の構造と問題の分類に着目して
8	9:35	A-8 ① 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校) 今風の数学教育研究論文を書くには?:参考文献リストの計量書誌学的分析を通じて	B-8 ⑦ 渡辺信(生涯学習数学研究所) 算数・数学教育の将来と学力調査問題:全国算数・数学学力調査に社会は関心がないのか	C-8 ⑦ 木根主税(宮崎大学)・添田佳伸(宮崎大学)・渡邊耕二(宮崎国際大学) 数学教育における生徒の価値観形成に及ぼす教師の影響に関する研究(9):単元「円の性質」における教師の価値観アラインメント方略に関する事例研究	D-8 ① 田口亮(埼玉大学大学院教育学研究科) 中学校数学科における学習評価に関する研究:学習者の振り返りを生かす授業について	E-8 ⑦ 中和渚(関東学院大学)・木村光宏(岡山理科大学) 国際バカロレアのディプロマ・プログラム(DP)数学「応用・解釈(Application and Interpretation)」の統計単元におけるテキスト分析:探究に関する問いに着目して
9	10:10	A-9 ③ 迫田彩(広島大学附属福山中・高等学校) Socio-Ecologicalな数学教育における目標としての数学の主体性	B-9 ⑦ 片岡啓(常磐会学園大学) 中等画法幾何教育史における実用と理論の葛藤:諸外国の画法幾何教育史研究から	C-9 ⑦ 金子禎(広島大学大学院) The Characteristics of Mathematical Problem Posing Research Development: CiteSpace-based Visual Analysis of Literature	D-9 ① 片山竜二(埼玉大学教職大学院) RMEに基づく数学科の授業に関する研究	E-9 ② 木村光宏(岡山理科大学) 国際バカロレア数学における批判的思考育成に関する一考察:高校段階指導用資料の分析より
	10:35	休憩(10分)				
	10:45	シンポジウム(全体会):大講義室				
	12:15	次期・次世代カリキュラムと数学教育カリキュラム研究に対する期待と展望 シンポジスト:清水美憲先生(筑波大学),影山和也先生(広島大学),小林廉先生(国立教育政策研究所) 司会:山田篤史先生(愛知教育大学)				
	12:15	昼休憩				
	13:10					

<第2日> 6月23日(日) 午後

	(座長)	A会場(101講義室) 木根主税	B会場(105講義室) 服部裕一郎	C会場(201講義室) 両角達男	D会場(206講義室) 溝口達也	E会場(306講義室) 日野圭子
10	13:10 13:35	A-10 ⑦ 成瀬政光(早稲田大学本庄高等学院・早稲田大学大学院教育学研究科院生)・宮川健(早稲田大学) 探究における数学的知識の深まりについての考察:教授人間学理論に依拠して	B-10 ② 竹間光宏(立命館守山中学校・高等学校・広島大学大学院人間社会科学研究科) 統合的モデル化アプローチによって掲げられる研究課題:気質とメタ認知に焦点化して	C-10 ② 須田祐介(広島大学大学院人間社会科学研究科院生)・影山和也(広島大学) 数学教育へのエコロジカル・ダイナミクス・アプローチ:注意アンカーの働き	D-10 ③ 花崎誠太郎(広島大学大学院人間社会科学研究科)・真野祐輔(広島大学大学院人間社会科学研究科) 認識論モデルを視点とした統計知識の外的転置に関する考察	E-10 ⑥ 小田木香純(埼玉大学教職大学院・上尾市立原市小学校) 図形領域における「つながり」を意識させる学習指導:児童がパターンを見いだす活動に着目して
11	13:45 14:10	A-11 ⑦ 岩田光弘(筑波大学附属高等学校・早稲田大学大学院教育学研究科院生)・宮川健(早稲田大学) 知識獲得を目的とした探究型授業の設計に関する困難性	B-11 ⑥ 吉川雅弥(香川大学大学院院生)・杉野本勇氣(香川大学) 代数と幾何が連動する余弦定理の教材開発:図形の任意性を考察する数学的活動の設計	C-11 ② 早川佳那(広島大学大学院人間社会科学研究科院生)・影山和也(広島大学大学院) 数学学習におけるメタファー的思考に関する研究:メタファー的思考の働きとその恩恵	D-11 ③ 中西隆(元広島大学院生)・馬場卓也(広島大学) 社会が求める学ぶ内容と学び方から観た高校数学教科書の分析:現行の「数学I」「数学A」「数学B」を事例として	E-11 ⑦ 高瀬実(三郷市立彦成小学校) 子どもが自ら問いを見出す教材の工夫:ゲーム教材を用いた数学的活動に関する一考察
12	14:20 14:45 14:45 14:55	A-12 ② 石橋一昂(岡山大学学術研究院教育学域) 確率的モデル化の視点からみた高校生の文章題解決の様相	B-12 ⑥ 杉野本勇氣(香川大学)・岡本啓(香川大学大学院院生) 批判的思考による三角関数の加法定理の局所的組織化:数学教育におけるネガティブケイパビリティの様相	C-12 ② 石川雅章(愛知教育大学・広島大学院生) 選択式問題における学習者の思考の否定論的分析	/	E-12 ⑧ 初田宏樹(横浜市立南瀬谷小学校) 算数教科書の活用問題を用いた数学化を促進する問題作成に関する研究:4年「あまりのあるわり算」の学習を通して
休憩(10分)						

	(座長)	渡邊慶子	加藤久恵				
13	14:55	A-13 ⑧ 近藤圭太(九州大学大学院院生) 授業における教師の信念と教授行動に関しての一考察:積分導入時の教師の発話に焦点を当てて	B-13 ② 中尾真也(関西福祉科学大学・兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)・岡崎正和(岡山大学) 振り返りに見る学習者の思考変容の把握に関する一考察:小学校第4学年「小数の乗法」の単元を事例にした拡張焦点化分析を視点に				
	15:20						
14	15:30	A-14 ⑧ 新井美津江(立正大学)・大橋博(高崎健康福祉大学)・小泉健輔(横浜国立大学)・森田大輔(第一工科大学) 小規模研修における教師たちの気づき	B-14 ② 安部喜敬(広島大学人間社会科学部研究科) ザンビア共和国の小学生における心的数直線の形成と計算能力の関係				
	15:55						
15	16:05	A-15 ⑧ 佐藤学(秋田大学大学院教育学研究科)・新木伸次(国士館大学体育学部) 想定外局面における数学教師の気づきを捉える枠組みについての考察	B-15 ② 木村友香(埼玉大学院生) 算数科の授業におけるユニバーサルデザインに関する研究				
	16:30						
	16:40	閉会行事(16:40~16:50):大講義室					
	16:50						